

# SWT & SAMAC シリーズ用「データ転送シート」使用方法

## ご使用の前に

- ◎ 本「データ転送シート」（以下「転送シート」）は株式会社サンコウ電子研究所（以下「弊社」）製デジタル膜厚計“SWT&SAMAC シリーズ”専用の、エクセルへのデータ転送のための無償配布ソフトです。
- ◎ 本「転送シート」に関し、一切の質問・サポートなどのお問い合わせに、弊社は回答の義務を負わないものとします。
- ◎ 本「転送シート」の使用は、USB 転送ドライバ、Microsoft<sup>®</sup> Excel 2002/2003/2007/2010 のいずれかおよび、プリンタがインストールされている環境下（Windows<sup>®</sup> XP/Vista/7（64 ビット版には対応していません））でご使用ください。但し、同一環境下での動作を保障するものではありません。
- ◎ 本「転送シート」を商行為に使用することはできません。（レンタル・擬似レンタル行為や第3者への販売を禁じます。本ソフトの著作権は弊社に帰属します）
- ◎ 本「転送シート」の使用により生じた、いかなる損害についても弊社はその責任を負いません。
- ◎ 本「転送シート」の改変、またはリバースエンジニアリング等の行為を行うことはできません。
- ◎ 本「転送シート」は日本国内のみでの使用とします。
- ◎ 本「転送シート」は、予告せず改良、変更することがあります。

## はじめに

この度は弊社の膜厚計「SWT・SAMAC シリーズ」をご購入いただき大変にありがとうございます。

本器はこの「転送シート」により、Microsoft<sup>®</sup> Excel へ測定データの転送が行えます。

この転送ソフトを使用するためには、あらかじめ「SWT・SAMAC シリーズ USB ドライバ」のインストール（64 ビット版には対応していません）と共にプリンタおよび Microsoft<sup>®</sup> Excel 2002/2003/2007/2010 のいずれかが動作する環境（Windows<sup>®</sup> XP/Vista/7）が必要です。

なお、この「使用方法」は、PDF としてホームページ上からダウンロードできます。

※Windows および Microsoft は米国マイクロソフト社の登録商標です。

### 1. 「SWT・SAMAC シリーズ USB ドライバ」のインストール

最初に、本器で使用する USB 転送用ドライバを、インストールしてください。インストール方法は「⑤ USB 転送ドライバのインストール(SWT-9000 シリーズ・SAMAC シリーズ).pdf」を参照して行ってください。（この作業の COM 番号は次頁で使用します）

ドライバおよびインストールの方法は SWT-9100、9200、9300 の製品に CD にて添付されています。また、このドライバとインストール方法は弊社のホームページにも有りますので、こちらをダウンロードして利用されても同じです。

### 2. SWT データ転送シートの入手、解凍（SAMAC シリーズにもご使用できます）

この「転送シート」（圧縮ファイルです）を弊社のホームページ上からダウンロードしてください。

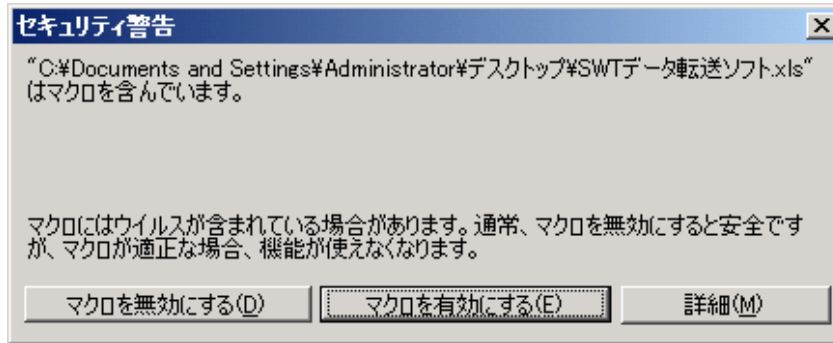
[zip] 形式をダウンロードし、任意の場所に解凍してください。

解凍されるファイルは1つで「SWT 転送シート V9.00 (forSWT9000) .xls」です。

### 3. 使用方法

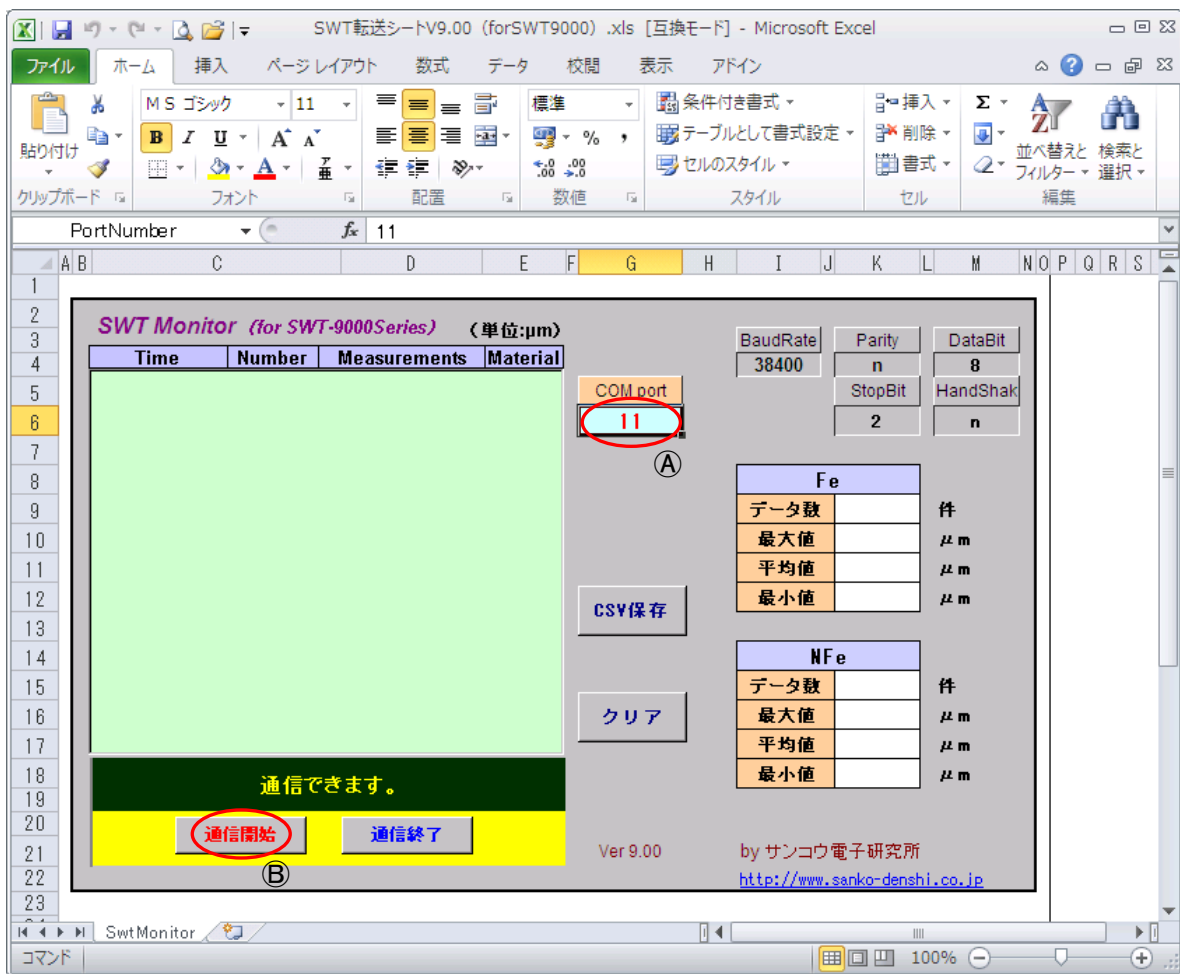
ファイル「SWT 転送シート V9.00 (forSWT9000) .xls」を実行します。

MS-Excel が起動しメニュー画面が表示されます。(この時、セキュリティ警告で下記のようにマクロに関するコメントが出る場合がありますが、必ず「マクロを有効にする(E)」を選んで下さい。「マクロを無効にする」を選ぶと正常な操作が行えません。“マクロを有効にする”には、詳細またはヘルプファイルを参照ください)



(注：Excel2003 の場合)

◎マクロを有効にすると SWT Monitor 画面が開きます。



◎前ページ1項のドライバのインストールにおいて「COM ポートの確認」を行った際の COM 番号と、SWT Monitor 画面の【COM port】**①**の番号を合わせます。(数値を入力し Enter キーを押します)  
膜厚計本体とパソコンを USB ケーブルで接続し、膜厚計の転送準備を行ってください。【通信開始】**②**

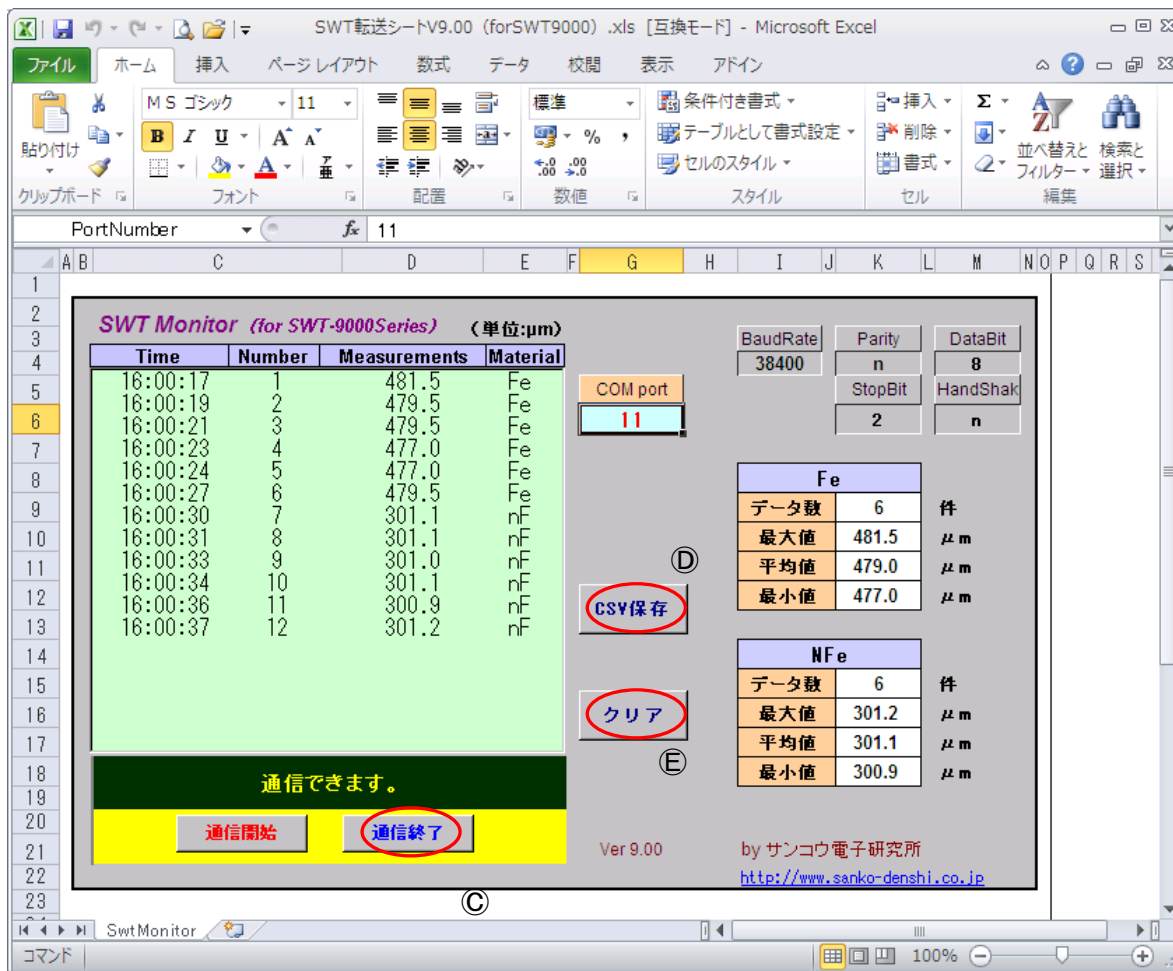
をクリックすればデータの転送が可能になります。

このとき、この COM port 番号が一致していないと、右記の警告メッセージが表示されますので COM 番号を合わせてください。



◆膜厚計の設定に関しては膜厚計の取扱説明書 (SWT-9200/9300) 76 頁の『データを送る－①USB (リアルタイム転送)』以降、または (SWT-9000/9100) 31 頁『データを送る』を参照ください。

◎データ転送毎にそれぞれ「データ数、最大値、平均値、最小値」のデータが最新のものになります。



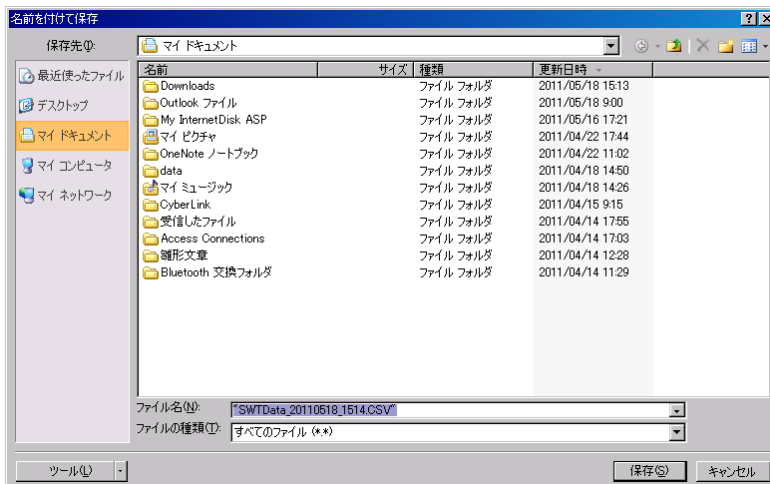
◎【通信終了】◎をクリックするとデータ転送は終了します。転送データを保存する場合は【CSV 保存】

◎をクリックします。保存場所の確認がありますので任意の場所を指定し、必要に応じてファイル名を付けて保存します。

【クリア】◎をクリックすると転送したデータが消去されます。

新たにデータを転送する場合は再度【通信開始】を押してください。

また、通信中でも【CSV 保存】および【クリア】をクリックすると、その



時点までのデータに対して有効です。

◎メモリデータを転送すると転送ソフト内に新たに SWT 転送シートが作成され、その読み込んだ時点の時間がシート名⑤として付けられます。

下記は 322 点のデータを転送した例です。

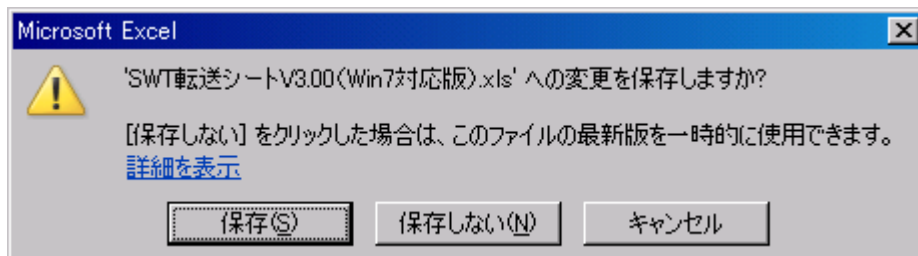
このメモリデータを転送した場合は、SWT Monitor 画面ではデータ数のみがカウント表示され、転送データは新しいシート⑤に作表されます。(最大値、平均値、最小値は表示されません)

作表されたシート内のデータは MS-Excel での各種加工・計算が可能です。

グループ (01~10)	ブロック (01~20)	セクション (01~10)	測定値 01	測定値 02	測定値 03	測定値 04	測定値 05	測定値 06	測定値 07	測定値 08	測定値 09
01	01	06	nF 83.0	nF 83.3	nF 59.0	nF 83.1	nF 82.7	nF 66.7	nF 87.6	nF 85.5	nF 87.9
01	01	07	nF 86.7	nF 89.2	nF 86.1	nF 85.0	nF 85.1	nF 68.2	nF 86.9	nF 84.9	nF 86.9
01	01	08	nF 473.0	nF 473.0	nF 474.0	nF 473.0	nF 473.5	nF 474.0	nF 474.0	nF 474.0	nF 473.0
01	01	09	nF 475.0	nF 475.0	nF 477.0	nF 475.5	nF 475.5	nF 475.5	nF 475.0	nF 475.0	nF 475.0
01	01	10	nF 1010.0	nF 1010.0	nF 1010.0	nF 1010.0	nF 1010.0	nF 1010.0	nF 1010.0	nF 1000.0	nF 1010.0
01	02	01	nF 1010.0	nF 1000.0	nF 1000.0	nF 1000.0	nF 1010.0	nF 1000.0	nF 1000.0	nF 1000.0	nF 1000.0
01	02	02	nF 1020.0	nF 1020.0	nF 1020.0	nF 1020.0	nF 1020.0	nF 1020.0	nF 1020.0	nF 1020.0	nF 1020.0
01	02	03	nF 1010.0	nF 1010.0	nF 1010.0	nF 1010.0	nF 1000.0	nF 1010.0	nF 1010.0	nF 1010.0	nF 1000.0
01	02	04	nF 1070.0	nF 789.0	nF 773.0	nF 773.0	nF 789.0	nF 771.0	nF 773.0	nF 771.0	nF 789.0
01	02	05	nF 775.0	nF 772.0	nF 774.0	nF 773.0	nF 773.0	nF 770.0	nF 771.0	nF 771.0	nF 771.0
01	02	06	nF 780.0	nF 780.0	nF 780.0	nF 780.0	nF 780.0	nF 780.0	nF 780.0	nF 780.0	nF 780.0
01	02	07	nF 780.0	nF 780.0	nF 781.0	nF 780.0	nF 780.0	nF 780.0	nF 780.0	nF 781.0	nF 781.0
01	02	08	nF 105.1	nF 105.8	nF 104.6	nF 104.8	nF 104.4	nF 104.6	nF 104.7	nF 104.4	nF 104.4
01	02	09	nF 104.6	nF 104.6	nF 104.0	nF 104.8	nF 104.8	nF 104.8	nF 104.9	nF 104.8	nF 105.2
01	02	10	nF 297.8	nF 298.1	nF 298.0	nF 298.0	nF 298.1	nF 298.1	nF 298.4	nF 298.1	nF 298.1
01	03	01	nF 298.2	nF 298.3	nF 298.3	nF 298.4	nF 299.2	nF 300.7	nF 298.7	nF 298.8	nF 298.4
01	03	02	nF 1500.0	nF 1500.0	nF 1500.0	nF 1500.0	nF 1500.0	nF 1500.0	nF 1500.0	nF 1500.0	nF 1500.0
01	03	03	nF 1500.0	nF 1500.0	nF 1500.0	nF 1500.0	nF 1500.0	nF 1500.0	nF 1500.0	nF 1500.0	nF 1500.0
01	03	04	nF 1470.0	nF 1470.0	nF 1470.0	nF 1470.0	nF 1460.0	nF 1480.0	nF 1470.0	nF 1460.0	nF 1460.0
01	03	05	nF 1480.0	nF 1480.0	nF 1470.0	nF 1490.0	nF 1470.0	nF 1470.0	nF 1470.0	nF 1470.0	nF 1470.0
01	03	06	nF 2000.0	nF 2000.0	nF 1990.0	nF 2000.0	nF 2010.0	nF 2000.0	nF 2000.0	nF 2000.0	nF 2010.0
01	03	07	nF 2000.0	nF 1990.0	nF 1990.0	nF 2000.0	nF 2000.0	nF 2000.0	nF 2000.0	nF 1990.0	nF 2000.0
01	03	08	nF 1990.0	nF 2000.0	nF 2000.0	nF 1990.0	nF 1990.0	nF 2000.0	nF 1990.0	nF 1990.0	nF 2000.0
01	03	09	nF 1110.0	nF 1120.0	nF 1120.0	nF 1110.0	nF 1120.0	nF 1110.0	nF 1120.0	nF 1120.0	nF 1120.0
01	03	10	nF 1110.0	nF 1110.0	nF 1110.0	nF 1110.0	nF 1110.0	nF 1110.0	nF 1110.0	nF 1110.0	nF 1110.0

⑤

◎この転送ソフトを終了するときは、下記のメッセージが表示されます。変更を保存するときは **保存(S)** を選び、そうでない場合は **保存しない(N)** を選びます。



Apr. 2013 作成

Apr. 2016 改定